

TOTO、「自動洗浄小便器」の意匠が全国発明表彰「発明賞」を受賞

TOTOは5月25日、同社が2015年4月から生産・販売している「自動洗浄小便器」の意匠（「センサー一体型 壁掛式小便器の意匠」＝意匠登録第1536701号）が公益社団法人発明協会主催の「平成29年度全国発明表彰」において「発明賞」を受賞したと発表した。同表彰での同社の受賞は今回で6回目となる。

受賞した「自動洗浄小便器」は、センサーと洗浄水吐水口の一体化により上方段差をなくし、先端を尖らせて幅を抑えることで、小便器全体のボリューム感を軽減。高い清潔性・清掃性・施工性を備えながら、シンプルですっきりとしたデザインを実現している。



情報提供：TOTO

良品計画、有楽町店リニューアルで新たなリノベーション事業展開

良品計画は9月4日の無印良品有楽町リニューアルオープンを機に、**新たなリノベーション事業展開を開始する**。住空間事業を展開するMUJI HOUSE（東京都豊島区）と連携し、**空間を一度基本構造に戻してから自分なりの暮らしの器をつくり出すサービス「INFILLO」（インフィルゼロ）を、施工エリアを都内限定とし、数量限定で提供する。一般客の物件への施工は初の取り組みとなる。**

無印良品の全てが揃う世界旗艦店としてリニューアルを迎える無印良品有楽町では、リノベーションを軸に「住空間ゾーン」を展開強化する。家具や寝具、リビングファブリックなどの展示をこれまで以上に充実させるほか、収納や部屋の模様替え相談からリノベーションまで、経験豊富なインテリアアドバイザーが対応する。オフィス等、法人対応も可能。「INFILLO」「INFILL+」も体験可能。さらにイメージがふくらむ疑似体験を実現していく予定。



無印良品
有楽町リニューアルオープン
2015.09.04 | 金 |

有楽町の無印良品は「暮らし」を考えていただくためによく考えて改装しました。主役は、くらし、リノベーションも、日に役立つ本も、みんな考えてくれる場所をつくらう、いちばん新しい無印良品です。

無印良品

情報提供：新建ハウジング

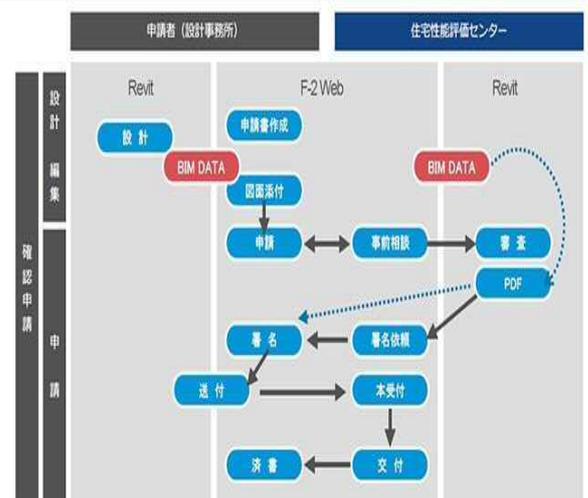
Web上で建築確認申請が完結 BIMデータ申請を5月31日より受付開始

住宅性能評価センター（東京都新宿区）、オートデスク（東京都中央区）、フリーダムアーキテクツデザイン（東京都中央区）、大塚商会（東京都千代田区）の4社は、BIMソフトウェア「Autodesk Revit」のBIMデータを使用した4号建築物の建築確認申請用のテンプレートを開発、5月31日より公開する。同日より、住宅性能評価センターは事前相談として申請受付を開始する。

従来の建築確認申請は、申請者が申請図書を製本した上で審査機関に提出、紙媒体で修正のやり取りを行うなど時間と手間がかかっていた。

申請者は「F-2Web」にBIMデータをアップロードするだけで申請が可能。さらに修正のやり取りをWeb上で行うことで、申請図書の製本作業や審査機関に向向く必要がなくなる。

また、審査機関はアップロードされたBIMデータから図面を作成できるため、法規や計算のチェック作業や図面間の不整合チェック作業の削減につながり、審査期間の大幅な短縮が期待される。



情報提供：新建ハウジング